

【資料－2】

奈良中心市街地交通処理対策検討委員会
第8回委員会資料

国道24号の交通対策について

平成22年7月28日

近畿地方整備局 奈良国道事務所

目次

- ・実施箇所図 ～国道24号の交通対策～ ／P.2
- ・奈良国道事務所での交通対策の進め方
 - ～「奈良県みんなでつくる渋滞解消プラン」に準拠～ ／P.3
 - ・現況の問題点 ～奈良市内の国道24号での渋滞の状況～ ／P.4
- ・実施中の短期的事業 ～奈良市地区自転車道整備事業～ ／P.5
 - ・奈良市地区自転車道整備事業 ～概要と位置図～ ／P.6
 - ・自転車道整備と一連の対策
 - ～合わせて実施するハード対策・ソフト対策～ ／P.7
 - ・奈良高架橋南端合流部改良 ～2車線区間の延伸～ ／P.8
 - ・柏木町北交差点改良 ～右折滞留長の延伸～ ／P.9
- ・出店者への指導による交通対策 ～イオンモール大和郡山の例～ ／P.10
 - ・指導により実施されたハード対策
 - ～交差点の改良等による国道24号への負荷軽減～ ／P.11
 - ・指導により実施されたソフト対策 ～自動車利用の抑制、適切な交通誘導～ ／P.12
- ・実施中の中長期的事業 ～大和北道路～ ／P.13

実施箇所図

～国道24号の交通対策～



- ① 奈良市地区自転車道整備事業
自転車道新設 (L=1,860m)
①-a: H22.3供用 (L=400m)
残り区間: H22実施
 - ② 奈良高架橋南端合流部改良
(H22実施)
 - ③ 柏木町北交差点改良
(H22実施)
- 上記②③は①の一環で実施。
- ④ 西九条町南交差点改良
 - ⑤ 下三橋町北交差点改良
 - ⑥ 下三橋町交差点改良
- 上記④～⑥はイオンモール大和郡山開業に合わせてH22.3供用。

奈良国道事務所での交通対策の進め方

～「奈良県みんなで作る渋滞解消プラン」に準拠～

県内の「渋滞が著しい箇所」の対策方針は、県・警察が主体となって、平成22年2月に策定した下記のプランにより取りまとめたところ。

●「奈良県みんなで作る渋滞解消プラン」

国道24号においても、上記プランに位置づけられている箇所での課題を認識しており、対策を実施する予定。



現況の問題点

～奈良市内の国道24号での渋滞の状況～

二条大路南1交差点から柏木町交差点にかけての国道24号(南行き・北行き)では、平日の朝、休日の昼から夕方を中心に著しい渋滞が発生することが多い。プランの渋滞対策箇所(渋滞が著しい箇所)としては、柏木町交差点周辺が該当。

(奈良高架橋南端から柏木町交差点までの国道24号の渋滞状況(南行き))

平日の渋滞状況 (H22.4.20)

時刻	0分	5分	10分	15分	20分	25分	30分	35分	40分	45分	50分	55分
7	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1
9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
10	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	3
11	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1
12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
13	3	3	2	2	2	1	3	2	1	1	1	1
14	1	3	3	1	1	2	3	2	1	1	1	1
15	1	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	3
16	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

休日の渋滞状況 (H22.1.16)

時刻	0分	5分	10分	15分	20分	25分	30分	35分	40分	45分	50分	55分
7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
10	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	1	1	1	1	3	2	2	1	1	1	1	1
12	1	2	1	3	3	3	1	3	3	3	1	3
13	3	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
14	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
15	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
16	3	3	3	3	3	1	3	3	3	3	3	3
17	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
18	3	3	3	3	3	3	3	3	1	1	2	3
19	1	1	1	1	1	3	3	1	3	1	1	1
20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※赤(3): 渋滞(10km/h以下)、黄色(2): 混雑(20km/h以下)
VICSデータ(国土交通省道路局)による。

実施中の短期的事業

～奈良市地区自転車道整備事業～

●奈良市地区自転車道整備事業

(目的)

自転車・歩行者の安全で円滑な移動の確保、交通事故の防止。

(経緯)

H20 国の自転車通行環境整備モデル地区に指定。

奈良市二条大路南1丁目～奈良市柏木町間1.9kmで着手。

H21 二条大路南1丁目～四条大路1丁目0.4kmを整備。

H22 四条大路1丁目～柏木町北交差点0.7kmを整備。

なお、本事業では、自動車交通の安全性向上・交通円滑化に貢献するハード対策・ソフト対策も合わせて実施。

奈良市地区自転車道整備事業

～概要と位置図～

大宮通東側、三条通西側とともに自転車通行の環境整備モデル地区に指定。
平日は通勤・通学・買物等、休日は買物等・観光により、自転車・歩行者数が多い。
自転車道の整備により、歩行者と自転車を分離し、双方に安全で快適な通行空間を確保。

整備前後の比較（整備済み区間）

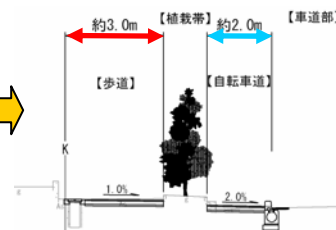
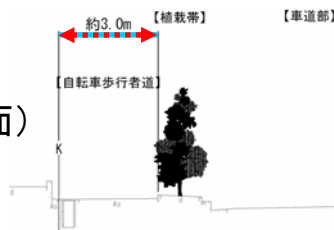
（整備前）

（整備後）

（写真）



（断面）



自転車道整備と一連の対策

～合わせて実施するハード対策・ソフト対策～

(ハード対策)

- ・奈良高架橋末端部における本線と側道との合流部の改良による安全性向上・交通円滑化。
- ・柏木町北交差点における右折滞留長の延伸による安全性向上・交通円滑化。

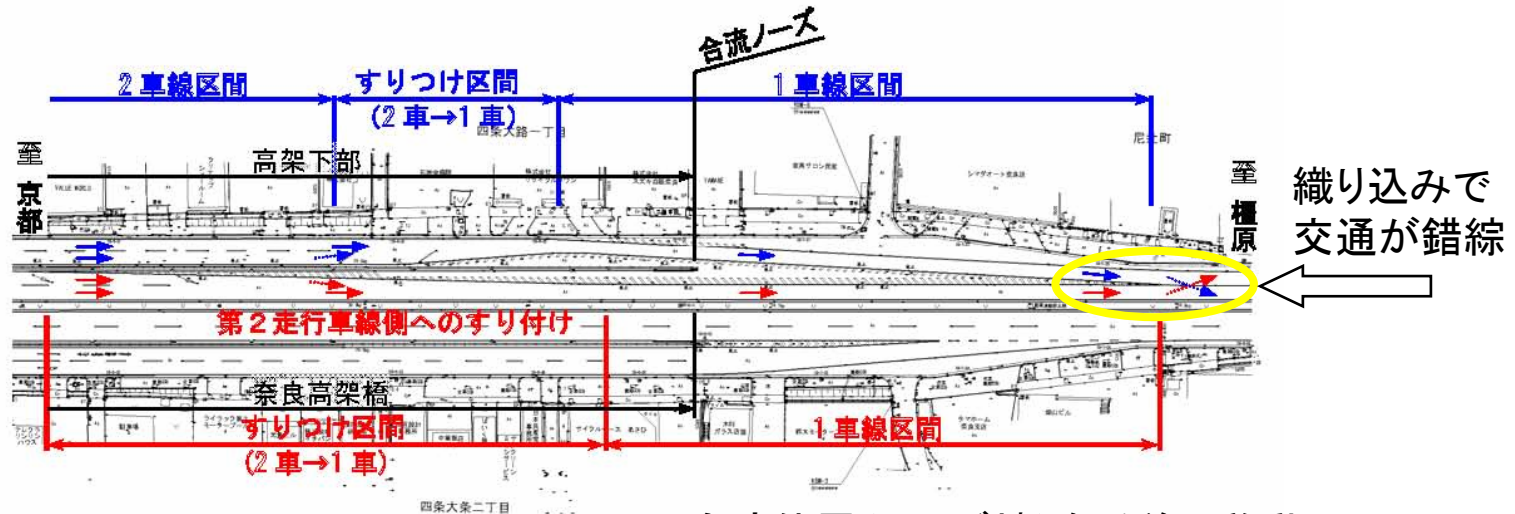
(ソフト対策)

- ・沿道の公共施設や大規模店舗への通勤・通学、買物等での自転車利用促進。
 - ・平城京跡や薬師寺などの歴史的文化財を訪れる観光客の自転車利用促進。
- 県が実施している自転車による県内周遊ルート整備を支援。
また、県及び大和郡山市が取り組んでいる大和郡山市駐車場でのパークアンドライド(P&R)を支援。

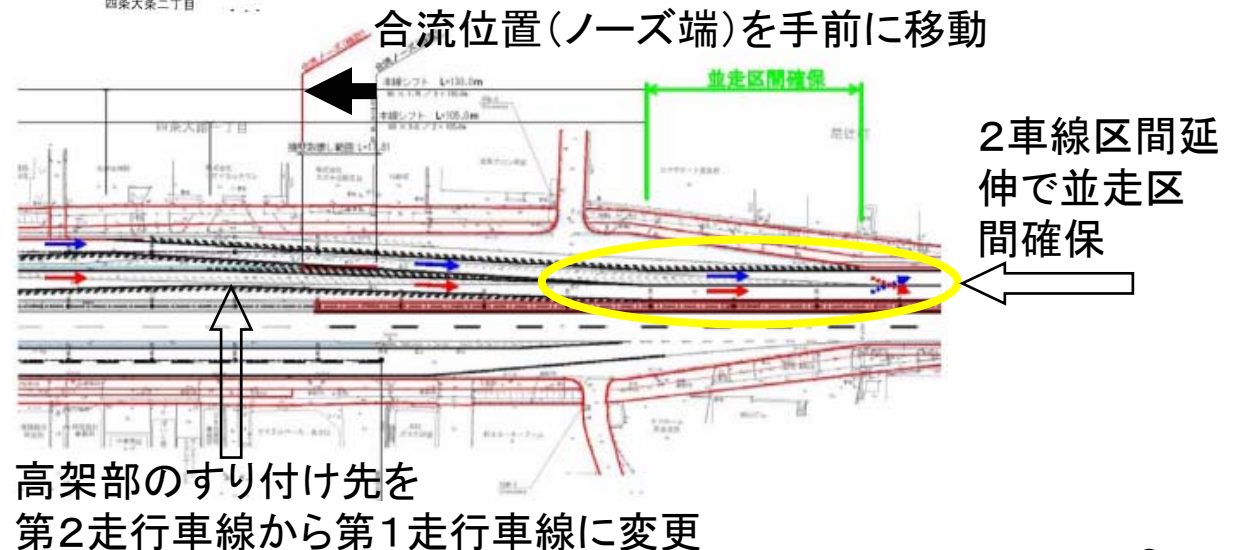
奈良高架橋南端合流部改良

～2車線区間の延伸～

(現況)



(改良後)

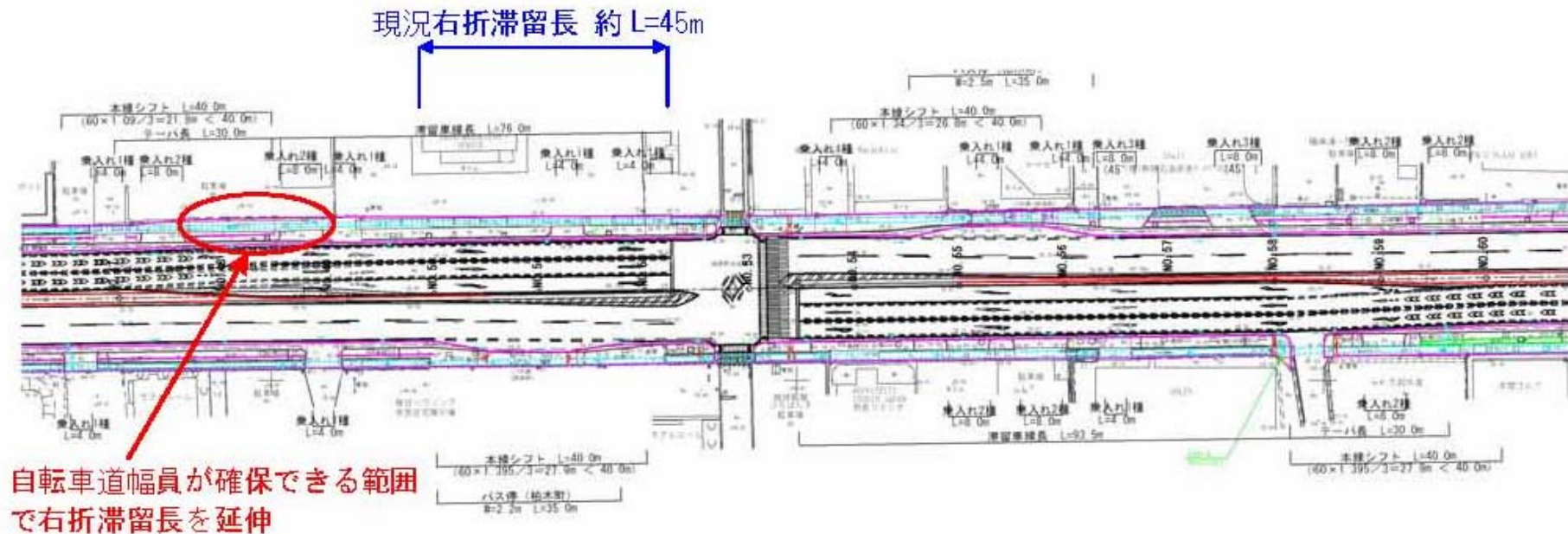


柏木町北交差点改良

～右折滞留長の延伸～

南行き(右方向)で右折滞留長が不足(北行きが93mに対し、南行きは45m)。
→自転車道が確保できる範囲で右折滞留長を延伸。

※最終的な右折滞留長は、本年度、交差点の需要率等の精査を実施してから決定。



出店者への指導による交通対策

～イオンモール大和郡山の例～

平成22年3月25日、国道24号下三橋町北交差点横に開業。

店舗付近の国道24号は従来から混雑。開業による交通への影響が懸念されていたところ。

出店にあたっての事前協議の中で、国、県、県警より、混雑を悪化させないように指導。

その指導の結果、周辺地域への配慮と調和を図るための各種の取組み（ハード対策・ソフト対策）が実施されている。

（位置図）



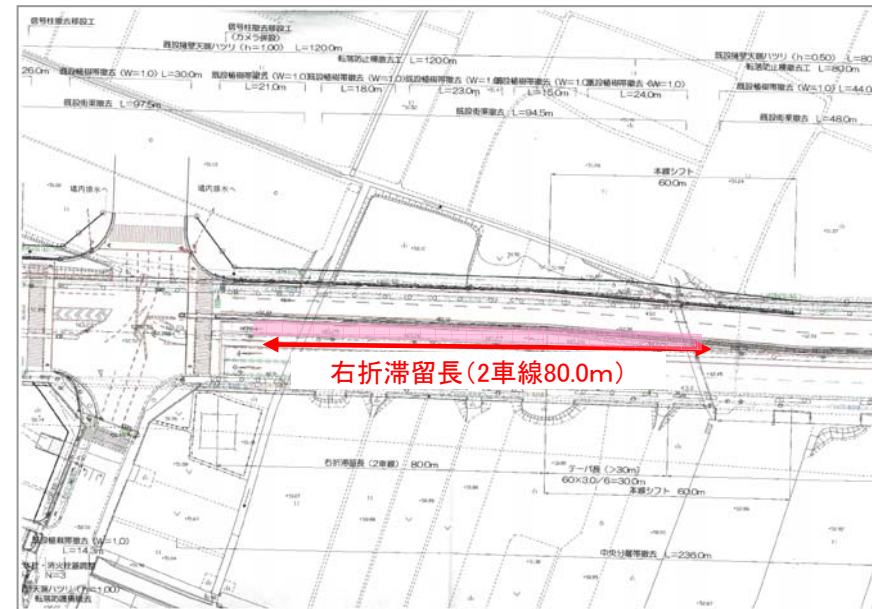
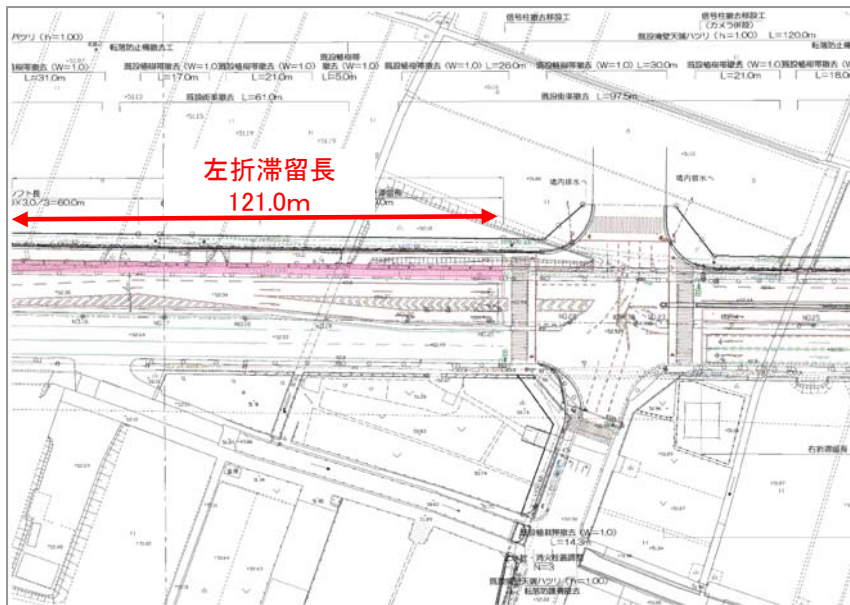
- 乗用車で来店経路、国道24号との出入交差点
- シャトルバスの経路(近鉄/JR郡山駅と連結)

ハード、ソフト面での対策を複合的に行った結果、店舗との出入に係る交差道路では渋滞が増えているものの、国道24号の渋滞はむしろ減少。

指導により実施されたハード対策 ～交差点の改良等による国道24号への負荷軽減～

店舗の正面に位置する国道24号下三橋町北交差点では大規模に交差点を改良。
店舗利用者の滞留による本線への影響を防ぐため、店舗敷地を利用する形で東に拡幅。

- ・内容:南向き入庫左折車線増設(滞留長121m)、北向き入庫右折車線増設(同80m)



このほか、下三橋町交差点で北向き右折車線増設(80m)したほか、間接的な対策として

- ・西九条南交差点での交差道路の奈良市道九条線を拡幅。
- ・店舗東側に南北を結ぶ道路を新設。

以上により、入出庫車両の国道24号への直接の影響を軽減。

指導により実施されたソフト対策 ～自動車利用の抑制、適切な交通誘導～

（自動車利用の抑制）

- ・路線バス、自転車、徒歩での来店をチラシ、Webで呼びかけ。
- ・従業員は原則として路線バス、自転車、徒歩での通勤。
- ・シャトルバス運行（近鉄郡山駅、郡山駅から10～15分間隔）。

（適切な交通誘導）

- ・車での来店者には、新聞折り込みチラシ、Webで経路を案内。
- ・店舗周辺道路に誘導員を大量に配置、誘導看板等を大量に設置。
- ・満車であっても駐車場内に誘導し、本線道路での滞留を防止。
- ・空きスペースを電光表示で案内。

開店時のみの対策

- ・広域にわたって警備員を配置して駐車場の満車状況を告知し、満車時には来店を抑制。
- ・来店者に「お帰りマップ」を配布。

- ・店内および駐車場の状況確認のため監視カメラを設置。
- ・JARTICの交通情報により周辺道路の混雑状況を常時把握。
- ・把握した交通情報をふまえ、最適な誘導方法を誘導員に指示。

実施中の中長期的事業

～大和北道路～

- ・ 京奈和自動車道大和北道路(改築事業)

(目的)

通過交通の排除による国道24号での抜本的な渋滞緩和や交通事故の減少。

(経緯)

H20 奈良IC～大和郡山JCT※間の6.3kmで事業着手。

※IC、JCT名は仮称

H21 測量・地質調査および道路及び橋梁予備設計を実施。

H22 測量、地下水調査及び地元設計協議を実施中。